

# 笑ってごらん

祝！第 600 号 H. 29. 10. 17 発行

～今日のことば～

この世で人を疲れ果てさせるものは、  
自分を偽る心です。

(アン・モロー・リンドバーグ)

◇◆14日(土)、同窓会『白鳳会』第5回総会を実施。40名ほどの卒業生が来校。決算・予算、役員改選、規定変更などの審議を行い、母校の現在の様子を知っていただくために学校紹介DVDを放映した。また、昼食時には昭和57年頃に作成した学校紹介用16mmフィルム(DVD化したもの)を放映、当時の制服・体操



服姿や若い先生方の勇姿に黄色い声が飛んだ。その後、昨年度創立60周年記念事業で整備した『同窓会室・学園資料室』へ案内したところ、自分の卒業学年のアルバムを引っ張り出しては互いに「懐かしいね～」を繰り返していらっしやった。皆、18歳に戻ったひとときであった。 ◆本校の同窓会の歴史は浅い。現在の渡邊会長指揮の下、組織の強化に努め、卒業生同士交流を取りやすい環境作りを推進していくとのこと。加えて、現代はSNSでの連絡が当たり前になっており、生活の中に溶け込んでいる。今後実施する総会案内も含め、同窓会関連の連絡は主にSNSを活用する方向性のようだ。ヲヂサンには考えも及ばなかったことである。今後の充実に期待大！

◇◆三浦しをん著書の『舟を編む』を読了。辞書作りの過程がよくわかる作品である。登場人物は『言葉』に対して異様なまでの執着を見せる風変わりな人たちばかりであるが、「チームでより良い辞書を作ろう！」という意気込み(エネルギー)を強く感じる。また、それぞれ癖のある登場人物同士の人間模様も描かれており、腹が立つやら、ほっこりするやら、なかなか感情的に忙しい作品であった。私自身、学生時代は特に様々な「辞書」を活用してきたが、それらの辞書がどのようにして作られたものかについて興味を持つことすら無かったし、言葉の意味や汎用例などに納得いかないこともしばしばあった。今回、この作品を読んで、永年胸につかえていたものがおりた感がある。本当に言葉って奥が深い面白い！ ◇◆22日(日)の衆議院議員選挙に先んじて、13日(金)16:30~18:30本校武道館1階に期日前投票所が設けられた。投票を済ませた生徒数名に声をかけたところ、「緊張した」との答えが多かった。3年生以上の寮生で22日に投票に行けない生徒が対象であったが、100名を超える生徒の投票があったという。関心の高さを感じた。

~~~~~

## 感謝道

◇◆この『笑ってごらん』、平成13年9月13日に創刊、ほぼ週刊発行を心掛け(残念ながら出張その他の都合により発行が遅れたこともある)、この度『第600号』を迎えた。めでたい！ 我ながらよく続いているものだと思う。全体朝礼等ではなんとなく堅苦しい話になってしまう傾向にあるが、この『笑ってごらん』においては多少くだけ

けた内容もありにした。創刊当初は文字だらけのなんとも質素な紙面構成で、パソコンの技術不足ゆえに別紙に手書きして切り貼りするなど原始的なアナログ方法に頼ったこともあった。紙面サイズもB4横版横書きでスタートし、途中から現行のA4縦版横書きに変更した。近年は全体朝礼も隔週土曜日となり、生徒の皆さんに話す機会もかなり減った。それゆえ、『笑ってごらん』における情報発信が重要度を増してきているのだ(かと言って、何か構えてしまっている訳でもない)。加えて、読書やネットサーフィンで目にした言葉などについては校長室前(専門課程校舎はロビー)の掲示板にいろいろ貼ってあるので、私からのメッセージだと思って参考にしたい。これからも様々な情報発信を私なりに進めていく所存。よろしく！